

7日目 7月20日

会 場: 県立浜山球場

第1試合	～3回戦～																	
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E
出雲	0	0	0	1	0	0	0	0	0							1	4	1
浜田	0	0	2	0	0	1	0	1	X							4	7	1
(投手-捕手)																		
・ (出)	安藤 - 濱岡																	
・ (浜)	波田→森井 - 田村																	
(長打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)					
・ (出)	坂根輝、藤原莉																	
・ (浜)	波田												野津					
(審判) [球審] 城市	[一塁] 清水繁				[二塁] 仁科大				[三塁] 波多									
(チーム成績)																		
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨
(出)	35	4	1	2	0	0	6	5	4	1	7	1		1	0	0	0	0
(浜)	34	7	3	1	0	1	1	3	4	2	6	0		1	0	0	0	0

「浜田、序盤のピンチ凌ぎ準々決勝へ！」

大会7日目浜山会場の第1試合は、浜田と出雲の対戦となった。試合は浜田が波田、出雲が安藤の両左腕の先発で始まった。

1回表、出雲は死球と安打などで2死3塁としたが4番今若が空振り三振に倒れる。2回表にも、先頭の5番坂根輝がレフト線への2塁打を放ち、犠打で1死3塁としたが、7番濱岡がスクイズを空振りし3塁走者が挟殺され無得点に終わる。更に3回表にも、安打と犠打、四死球などで2死満塁と好機を作ったが、後続が続かず先制することが出来ない。

浜田は3回裏、安打と犠打で1死2塁とし、1番中野がレフトへの適時打を放ち先制点を挙げる。その後2死2塁とし、2塁走者が3塁盗塁を仕掛けると捕手の悪送球が重なり追加点を挙げる。出雲は直後の4回表に安打と犠打、四球で1死1・2塁とし、8番藤原莉のレフト線への適時2塁打で1点を返す。なおも1死2・3塁と一打逆転の好機で9番安藤がスクイズを試みるが空振りし三振、2塁走者もタッチアウトで併殺に流れを失った。

その後、得点の入らない展開が続いたが、6回裏、代打の野津が直球を捉えレフトスタンドへの本塁打で浜田が1点を追加すると、8回裏にも途中から登板した森井の犠飛で1点追加した。出雲は6回以降殆ど走者を出すことが出来ず、特に7回から継投した森井に1四球のみに抑え込まれ反撃することが出来なかった。

